

2021年2月教会便り 砂川～美唄

主任司祭 ナルキヨ神父

2月17日灰の水曜日、四旬節がはじまります。

典礼は、灰の水曜日から四旬節に入ります。イエスが宣教生活に入られる前に砂漠で40日間断食をされたことになり、教会生活の伝統では断食、節制が行われてきました。



キリスト教国でない日本では、四旬節のはじめである灰の水曜日と主の受難(聖金曜日)を、大齋(たいさい)・小齋(しょうさい)の日と定めています。

大齋や小齋は、自分の心を神や人々にささげることのしるしです。四旬節にはことにその精神で生きたいものです。

灰の水曜日ではじまる四旬節の40日間(日曜日は数えない)は、1年の典礼の頂点である復活祭を目指しての準備期間です。四旬節は

* 洗礼の準備

* 回心と罪の償い という性格をもっています。

この期間に、教会は、私たちの心が本当にどこに向かっているのかを問いかけ自己中心から神と人々に向かう「心の転換」(回心)を呼びかけています。

「灰の式」は、「土から出て土に帰っていく私たちが、四旬節の努めに励み、罪の



ゆるしを受けて新しいのちを得、復活された御子の姿にあやかることができるように」願って、昨年枝の主日に祝福していただいた、棕櫚(しゅろ)やオリーブの枝を燃やした灰を司祭は一人ひとりの額にかける式も行われます。

灰の式: 司祭は、聖水をかけて灰を祝福し「あなたはちりでありちりに帰って行くのです」と唱えながら、灰で額に十字の印をします。

日	曜	典礼暦	砂川	美唄
7	日	年間第5主日 新型コロナウイルス感染症に苦しむ 世界のための祈り	9:00ミサ 先読:野呂 第1:岡本 第2:千田 典礼聖歌: 千田/間野	11:00ミサ オルガン:多田
14	日	年間第6主日 新型コロナウイルス感染症に苦しむ 世界のための祈り	9:00ミサ 先読:高塚 第1:西川 第2:本田 典礼聖歌: 千田/多田	11:00ミサ オルガン:野呂
17	水	18:00ミサ 灰の水曜日(大齋) 1日1回だけ十分な食事をとること、その他朝ともう1回わずかな食事をすることができ満60歳までの全ての成年者が守ります(小齋) 肉を食べない事。		
21	日	四旬節第1主日 新型コロナウイルス感染症に苦しむ 世界のための祈り P11 キリストの受難をしのぶ	9:00ミサ 先読:多田 第1:三上朋 第2:安藤 典礼聖歌: 野呂/安藤	11:00ミサ オルガン:多田
28	日	四旬節第2主日 新型コロナウイルス感染症に苦しむ 世界のための祈り P11 キリストの受難をしのぶ	9:00ミサ 先読:高塚 第1:古野 第2:間野 典礼聖歌: 三上夫妻	11:00ミサ オルガン:野呂

◆平日のミサ ○砂川教会: 月曜日～金曜日17:00、土曜日10:00 ○美唄教会: 金曜日10:30

今月の霊名記念日の方…おめでとうございます(敬称略)

◆砂川教会
今月なし

◆美唄教会
6日 聖パウロ三木 笠松正行

◇砂川教会 お知らせ

- ・ロザリオ会は冬季(11月～3月は夜間の交通安全を考慮し お休みにします)
- ・毎週水曜日 10:00～ 聖書に親しむ会を実施しています。
- ・灰の儀式に使用するため各家庭に保存している しゅろの葉を14日までに持ってきてください。

花当番

6日(土) 多比良

◇その他

- ・11日世界病者の日。病者の為にお祈りをお願いします。